



晴れ舞台へ



障害者と広島交響楽団とが一つの音楽を作り上げる、マーガレットコンサート。来年2月に行う本番に向け、練習に励む皆さんを紹介します。
 関障害福祉課(☎504-2147、☎504-2256)

3年ぶりにみんなで

平成16(2004)年にスタートした同コンサート。合唱や太鼓演奏などを行う障害者の皆さんと広島交響楽団(以下広響)とのジョイントコンサートです。

昨年、一昨年度は参加者それぞれが収録した映像を組み合わせ、動画にして公開しました。18回目を迎える今年度は、3年ぶりにみんなが集結して開催し、その様子をYouTubeで公開します(3月末に配信開始)。現在、出演を希望した9団体約60人の皆さんが稽古に励んでいます。

演奏の喜びを全身で表現

太鼓演奏で参加する瀬越悠さん(17)は「腹に響く太鼓の音が大好き。みんなで息を合わせ力を込めてパチを振ります」と全身でリズムを取ります。沖富美子さん(80)は合唱で参加。「広響のいろんな楽器の音色にのせて歌う。それが今からとても楽しみ」と本番の舞台を思い描きます。

広響のコンサートマスター・蔵川瑠美さん(右写真)は「皆さんの歌声、和太鼓に感動しながらの共演。今年もとても楽しみです」と期待しています。



写真の説明: 1 障害者施設などからの参加者169人と広響が行った令和元年の同コンサート。広響の演奏に合わせて歌、手話歌、ダンス、和太鼓を披露した
 2 今回のコンサートに向け太鼓演奏曲「祭」祝いの音楽世界紀行の練習
 3 4 合唱曲「さんぽ」[COSMOS]「ひろしま平和の歌」の練習
 5 昨年収録した動画「ダンス! ダンス! ダンス! -踊りの音楽紀行」の一場面。「今年もがんばるぞ」と和太鼓チーム「天手鼓舞」の難波直美さん(左)と宮部千恵子さん

昨年収録した動画を公開中です。ぜひ、ご覧ください。
 市HP ページ番号 18886

この記事は、主に右記SDGsのゴールの達成に役立つものです。
 【SDGs…持続可能な開発目標】



12月3日～9日は障害者週間です

障害の有無にかかわらずみんなで支え合う共生社会は、一人一人のちょっとした配慮や工夫から始まります。この機会に、障害について知り、身近なこととして考えてみませんか。

■冬のおひさまマルシェ (2022セルフフェア)

県内の障害者福祉施設による



昨年のセルフフェア

る手作りの自主製品(食品、木工品、日用雑貨など)の展示と販売会です。

日12月3日(土)～9日(金)の10:00～18:00(最終日は17:00まで)
 場紙屋町ベース(紙屋町シャレオ西通り)
 関市就労支援センター(☎537-1331、☎537-1332)

■心身障害者福祉センター文化祭

「広がれ 元気!」をテーマに、同センターで活動するグループ



昨年の作品展示

の作品展示や販売、ステージ発表などを行います(会場内での食事不可)。

日12月4日(日)10:00～16:00
 場同センター(東区光町二丁目1-5) 広島駅新幹線口から、車いす対応の無料送迎バスあり
 場同センター(☎261-2333、☎261-7789)